

## 【家庭教育支援チーム】

### (1)活動主体(チーム)について

<p>①チーム名 (呼称)</p>	<p>江東区家庭教育支援チーム (呼称: 家庭教育ファシリテーター協会 ) URL: <a href="https://m.facebook.com/profile.php?id=100086445771634">https://m.facebook.com/profile.php?id=100086445771634</a></p>
<p>②活動拠点</p>	<p>区内幼稚園・小中学校、教育センター他公共施設等</p>
<p>③活動範囲</p>	<p>江東区内全域</p>
<p>④組織体制</p>	<p>18 人 元保育園園長(保育園会会長)、PTA会長(元PTA連合会長)、元小学校教員、青少年対策地区委員、元保育園父母の会会長、きッズクラブ指導員、元不登校支援員、元高校 ICT 支援員、保育士、学校薬剤師、学習支援員、放課後学習支援認定員、キャリアコンサルタント(国家資格)、就労支援員、知育レクリエーションインストラクター、プレーメン・読み聞かせインストラクター、論文・作文講師、書道講師、子育て経験者、保育ボランティア経験者、学校ボランティア経験者ほか  全メンバー: 江東区教育委員会主催『家庭教育ファシリテーター養成講座』修了済</p>
<p>⑤活動開始年度</p>	<p>令和 4 年度</p>
<p>⑥問合せ先</p>	<p>(部署・氏名等) 代表: 岡田 早恵 (TEL) (E-mail) katei.facilitator2021koto@gmail.com</p>

### (2)活動内容について

<p>①活動形態 (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/>保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/>アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)  <input type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)  <input checked="" type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)  <input checked="" type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)  <input type="checkbox"/>その他( )</p>
-----------------------------	---

<p><b>②活動対象</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/>小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/>小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/>中学生 <input checked="" type="checkbox"/>高校生以上</p> <p>の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>
<p><b>③活動内容</b></p>	<p><b>【具体的な活動内容】</b>      一対複数の講義タイプのサロンではなく、ファシリテーター進行によるディスカッション形式を積極的に取り入れたサロンの企画・運営。</p> <p>＜不登校・行き渋り問題解決に向けたファシリテーションサロンの開設＞      趣旨: 不登校や行き渋りに悩む家庭の親を支援する      規模: 3回連続サロンを年に2回 <u>計 6回開設/年</u>      対象者: 小中学生の養育者</p> <p>＜食育ファシリテーションサロンの開設＞      趣旨: 生活の基礎: 毎日のリズムをつくる朝食から家庭教育を考える      規模: 2回連続サロンを年に2回 <u>計 4回開設/年</u>      対象者: 小学生親子</p> <p>＜読み聞かせファシリテーションサロンの開設＞      趣旨: 子どもの情操・円滑な親子関係の構築      規模: 2回連続サロンを年に2回 <u>計 4回開設/年</u>      対象者: 未就学児以上の養育者      など、家庭教育をファシリテーションし、孤立家庭をなくす活動。</p>
<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある場合)</p>	<p>※今後は③に記載の自主活動を予定しているが、現時点では実施に至っていないため、活動成果として下記のとおり、江東区主催事業への支援活動を記入した。</p> <p><b>【江東区教育委員会主催家庭教育学級のファシリテーション支援】</b>      令和4年10月に公認心理師を講師とする、小学生の親の家庭教育学級『高学年期の親の役割を考える』にてファシリテーションを実施。      3グループに分かれて各家庭の率直な子どもの困りごとなどを各グループで話し合う場面で、我々がファシリテーションすることで、スムーズな発言や思考の整理ができた模様。</p> <p>参加者からは「普段話せる人がいない。ママ友とは悩みが違うから話しづらい。話ができ、聞いてもらって楽になった。」「子育て経験者の先輩に話を聞いてもらえて、安心して話げできた。」「ファシリテーターがうまくつなげてくれたおかげで、専門家の先生から具体的なアドバイスがもらえて役にたった。」などの感想をいただいた。</p>

	<p>家庭教育ファシリテーターが積極的に家庭の親をファシリテーション支援することで、親の悩みや話をスムーズに引き出すことができ、親の居場所ができる事で地域コミュニティも充実し、家庭教育環境改善にもつながると実感。</p>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施</p> <p>( )</p>